



ぶどうがり

制作 / 天理教少年会本部



(1)

演出ノーツ

今日はみんなが楽しみにして
いたぶどうがりの日です。

おさるのモン吉くんも、カバ
のカバ男くんも、やる気マン
マン

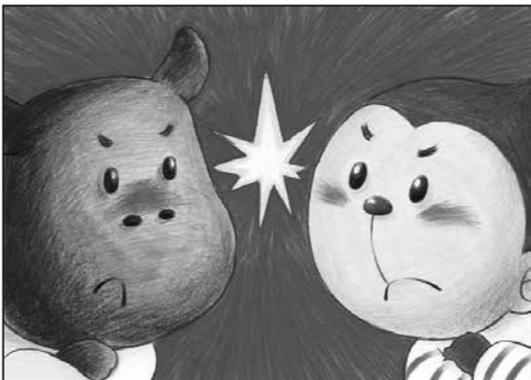
ぬく

葡萄架下



(2)

演出ノート



モン吉「オレが一番大きいブドウを取ってやる」

と、モン吉くんが言う

カバ男「いいや、ボクの方が大きい

ブドウを取るぞー」

と、カバ男くん。

二人はにらみ合い、それぞれブドウを取りに行きました。

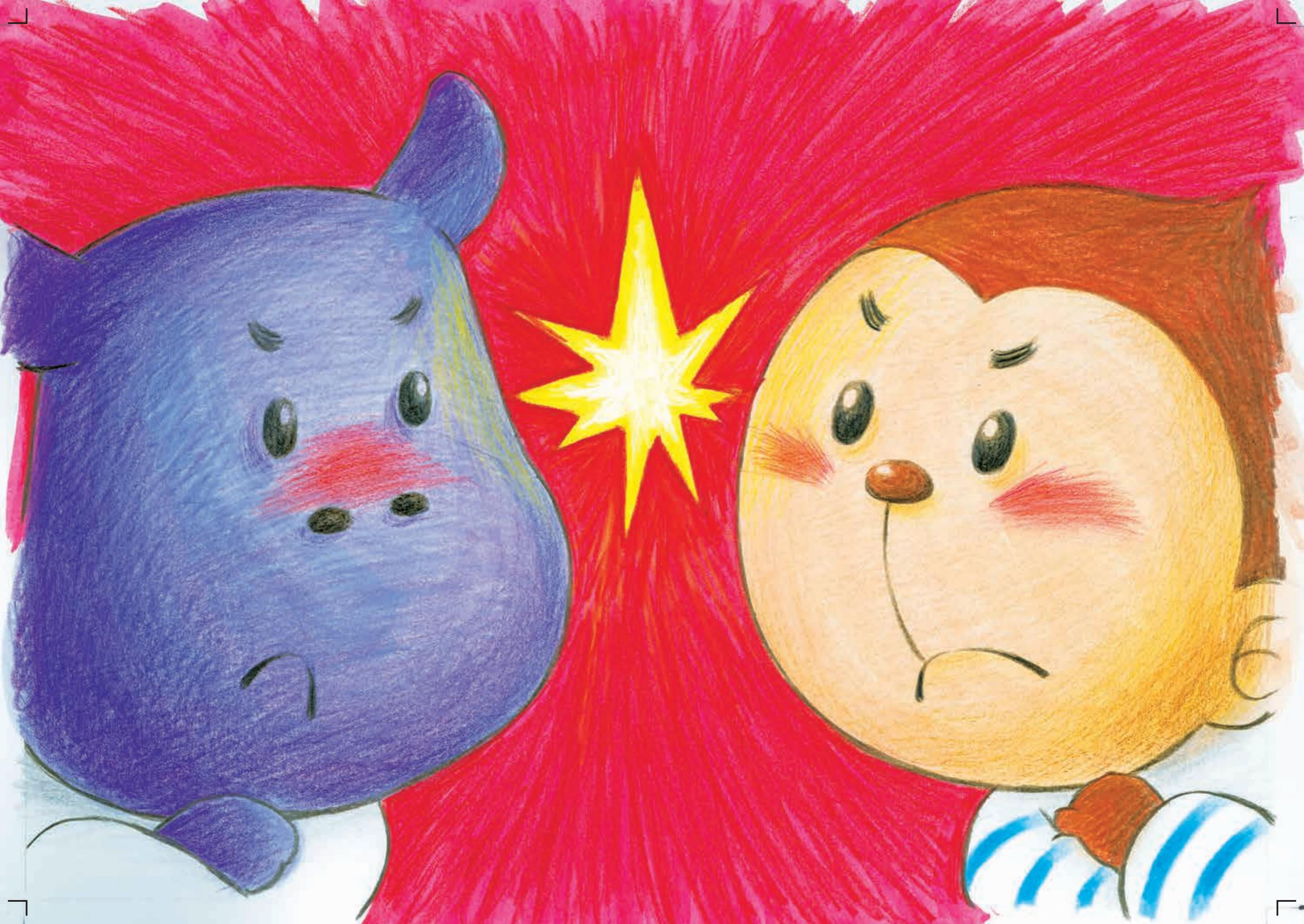
半分ぬく

すると、カバ男くんが早速大きなブドウを見つけました。

カバ男「よし、ボクはこれにしよ

う」

残りをぬく





それを見^みていたモン吉^{きち}くん (3)

モン吉^{きち}「しまった、このままじゃ

カバ男^{おま}に負^まけてしまう」

と、カバ男^{おま}くんの横^{よこ}にスツと

近づ^{ちか}ぎ、

モン吉^{きち}「エイッ」

ぬ
く

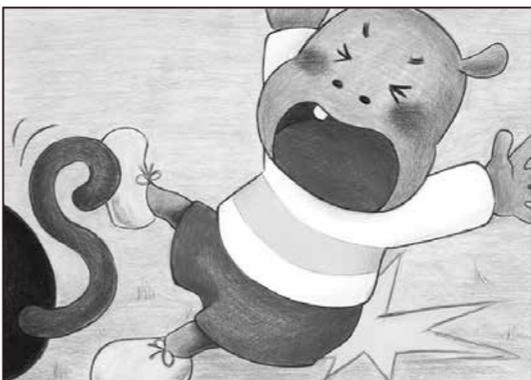


(4)
ドスン。

演出ノート

カバ男^お「イテテテ」

モン吉^{きち}くんのしっぽに引^ひっか
かり、カバ男^おくんはひっくり
返^{かえ}ってしまいました。



1-3ぬへ

カバ男^お「何^{なに}するんだよモン吉^{きち}。

「なにをやるんだよモン吉^{きち}」

残り^{のこ}をぬへ



(5)

モン吉「今のうちだ、それー」

と、モン吉くんは大きいブドウ

ウを探しに行きました。

モン吉「おっ、これは大きいぞ。よし、

このブドウにしよう」

と、手をのばしたとき……。



ぬ
く



(6)

演出ノート

ピューウウと強い風が吹き、
モン吉くんは飛ばされてしま
いました。

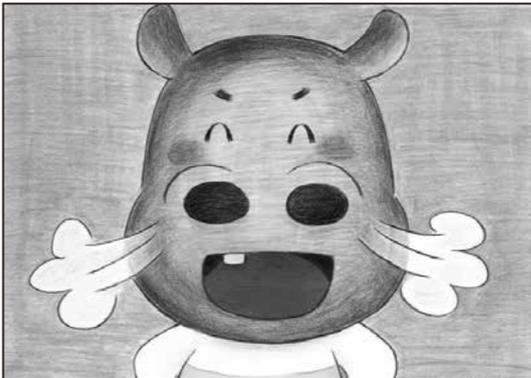
モン吉「イテテテテ、いったいなん
だ、今の風は」

と、まわりを見わたすと……

ぬく







(7)

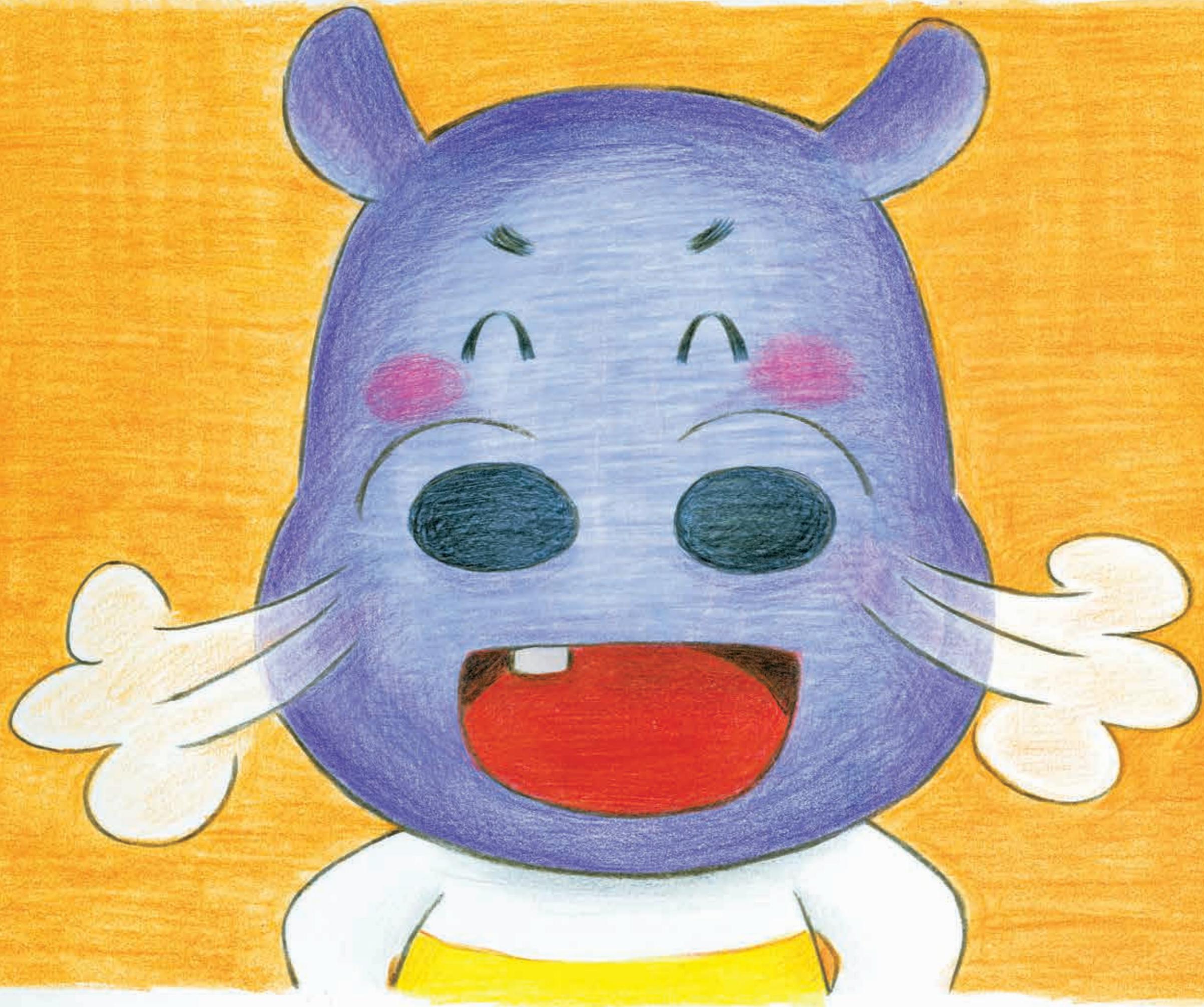
カバ男^お「へへん。さっきのお返^{かえ}しさ」

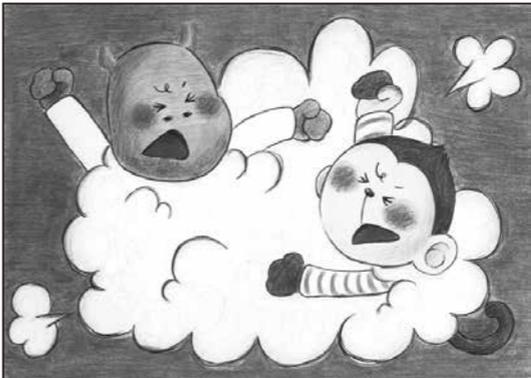
なんと、カバ男^おくんが得意^{とくい}の

鼻息^{はないき}で吹^ふき飛^とばしたのでし

た。

ぬ
く





モン吉「よくもやったなあ」

(8)

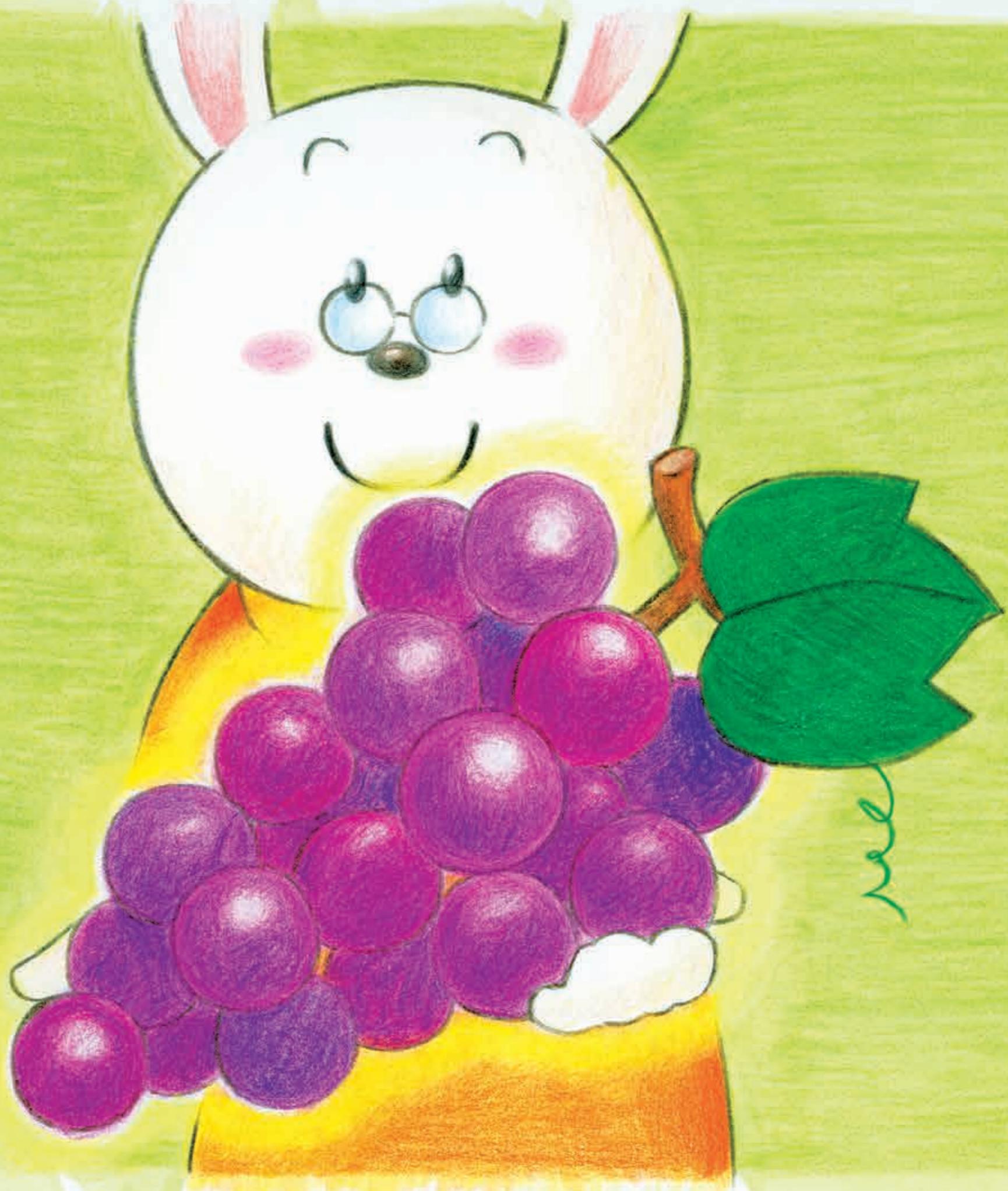
カバ男「そっちが先にジヤマしたん

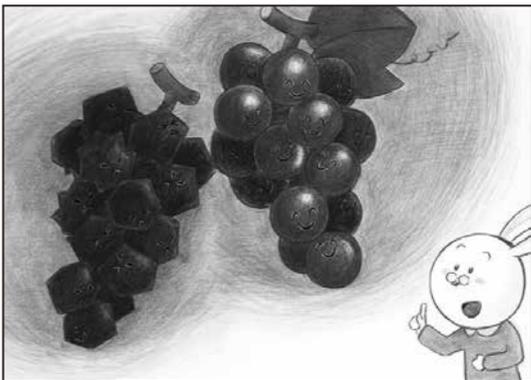
だろ」

二人はケンカを始めました。

ぬ
く







先生せんせい「それはね、一粒一粒ひとつひとつが丸まるく

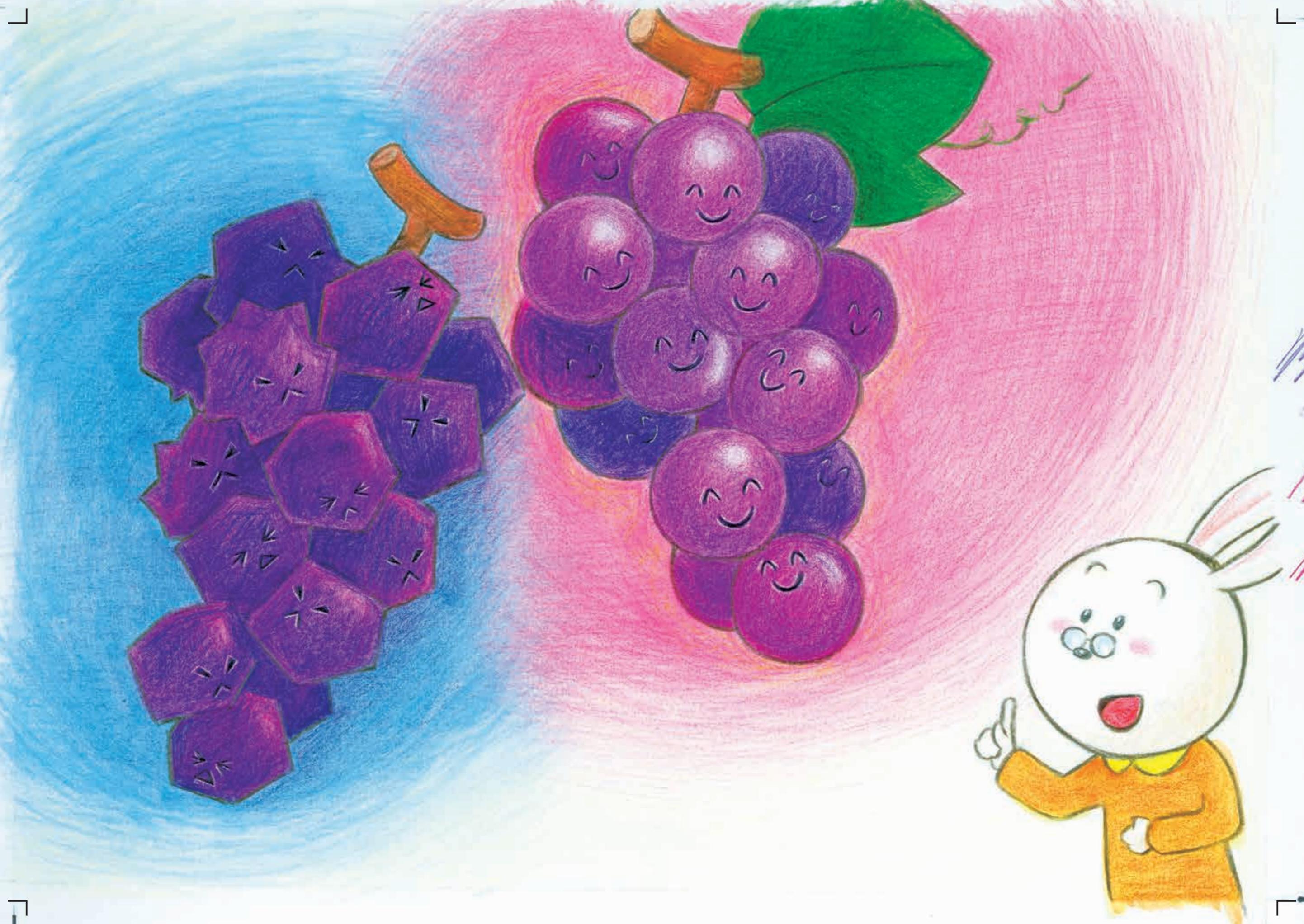
てカドがないからなのよ。

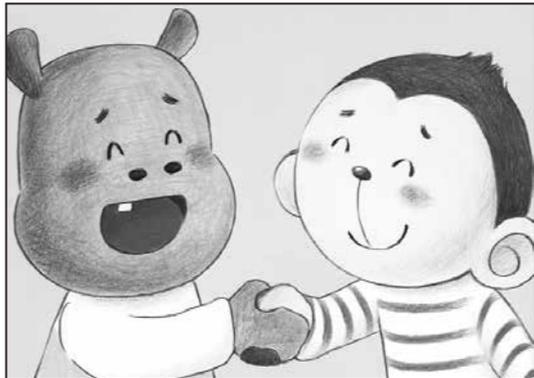
先生せんせいは、二人ふたりにもこのブドウ

のように、丸まるい、やさしい心こころ

になってほしいわ」

ぬ
く





それを聞いた二人は、
(11)

モン吉「ごめん、カバ男。オレが悪
かった。ジャマしてごめんな
さい」

カバ男「ボクの方こそ、仕返しなん
かしてごめんね。そうだ、
二人で、大きなブドウを取り
に行こう」

二人は仲直りをしました。

ぬく





(12)

モン吉きち「あつ、あんなところに大きおお

なブドウがある。」

ふたりきょうりょく二人は協力して大きおおな大きおおな

ブドウを取とることができまし

た。

おしまい

【印刷の手順】 ※両面印刷では順番通りに印刷できません。

① 奇数ページのみをカラー印刷（カラーイラスト面）

② ①で印刷したものの裏に、次頁の【裏表組み合わせ一覧】を
確認の上、向きに気を付けて偶数ページを印刷

③ 余白をトリム線で切り落とす



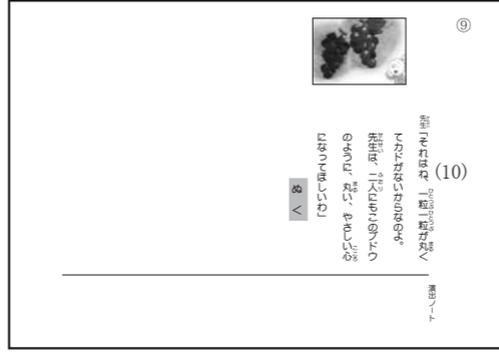
④ 紙芝居の順番を整える

※少年会本部では「コツカ再生画用紙」（縦380mm×横270mm）と
いう厚紙を使用して作成しています。

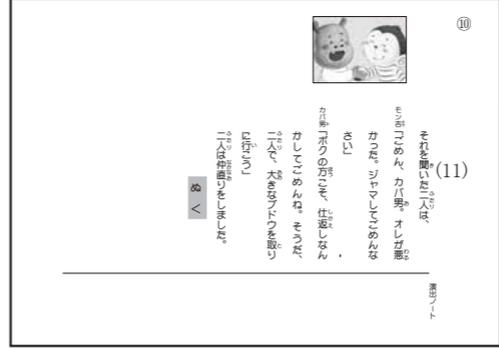
※カラー面・モノクロ面をそれぞれ別に印刷して、表裏の組み合
わせを確認の上で、画用紙の両面に貼り付けても作成できます。

※このページは作品の内容と関係ありませんので、印刷しなく
ても問題ありません。取り扱い説明としてご参照ください。

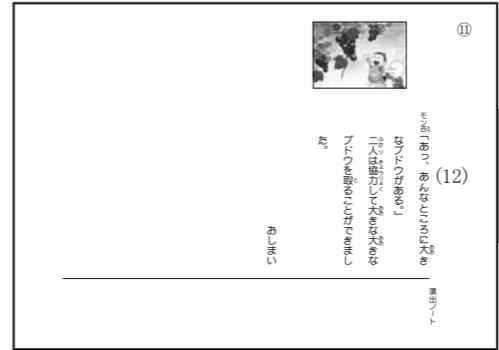
【表裏組み合わせ一覧②】



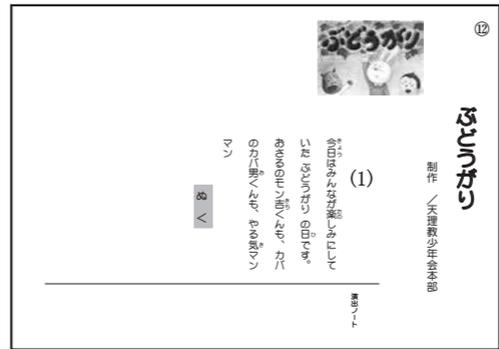
⑨



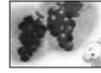
⑩



⑪



⑫



⑩
 A B
 「さくらんぼがおいしいね」
 さくらんぼが、さくらんぼが
 うたてのうたがうたて、お母さん
 が、お母さんがさくらんぼが



⑪
 A B
 「さくらんぼがおいしいね」
 さくらんぼが、さくらんぼが
 うたてのうたがうたて、お母さん
 が、お母さんがさくらんぼが



⑫
 A B
 「さくらんぼがおいしいね」
 さくらんぼが、さくらんぼが
 うたてのうたがうたて、お母さん
 が、お母さんがさくらんぼが



⑬
 A B
 「さくらんぼがおいしいね」
 さくらんぼが、さくらんぼが
 うたてのうたがうたて、お母さん
 が、お母さんがさくらんぼが

さくらんぼ